

名称 ウレパールプラスローション10

リスク区分  
第2類医薬品

特徴

●乾燥性皮膚治療薬

- ・保湿成分として、天然保湿因子の尿素とビタミンE(酢酸トコフェロール)が乾燥肌に水分を保持し、しっとり、なめらかにします。
- ・かゆみ止め成分として、2種類のかゆみ止め成分を配合しています。
- ・広い範囲にすーっとのびてぬりやすい透明ローション剤です。



成分・分量

[成分]

100mL中に次の成分を含有します。

尿素10.0g、リドカイン2.0g、ジフェンヒドラミン塩酸塩1.0g

なお、添加物としてグリセリン、セバシン酸ジイソプロピル、乳酸、乳酸Na、ヒドロキシプロピルセルロース、精製水、香料、エタノールを含有します。

詳細情報

販売元	大鵬薬品工業株式会社
製造販売元	株式会社大塚製薬工場
剤形	ローション剤
包装単位	100mL
メーカー希望小売価格	1600円
JANコード	4987117140323
使用期限	3年

用法・用量

1日1～数回、適量を患部に塗布します。

[用法・用量に関連する注意]

- (1) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 本剤は外用にのみ使用してください。
- (4) 患部やその周辺の汚れを落としてから使用してください。
- (5) 定められた用法・用量を守ってください。
- (6) 化粧品ではないので、効能・効果で定められた患部のみに使用し、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しないでください。

効能・効果

かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)

使用上の注意

⊗してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないでください。

- (1) 目のまわり、粘膜(例えば口腔、鼻腔、膣等)など
- (2) 炎症又は傷のある患部
- (3) ただれやひび割れのひどい患部

■ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 薬などによりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)又は刺激症状を起こしたことがある人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	かぶれ、発疹・発赤、かゆみ、刺激感(痛み、熱感、びりびり感)、はれ、かさぶたの様に皮膚がはがれる状態

3. 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。